

電気式ヒートポンプエアコン(EHP)の設定温度緩和

□現状

冬季の空調の設定温度が、3階は24℃、2階は23℃あり、少し過剰な設定。

このことから年間を通じて空調の温度設定が過剰になっている可能性が有る。

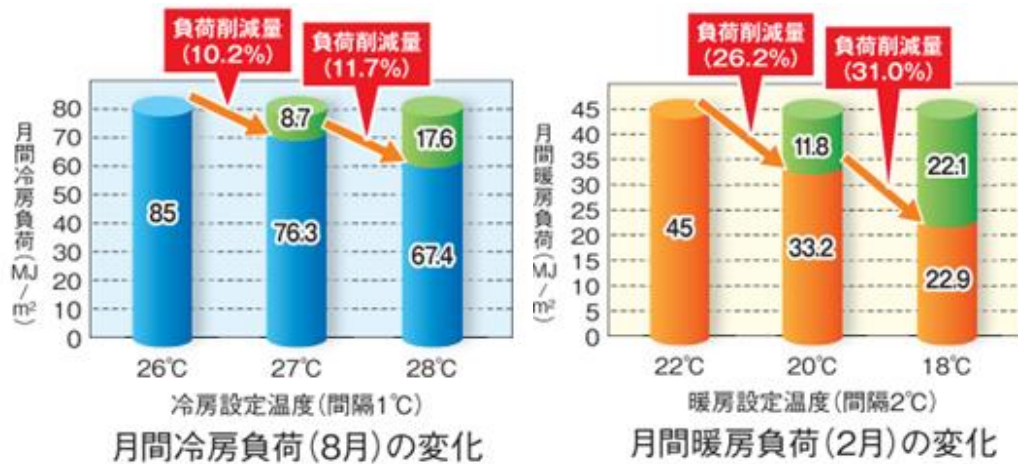
該当のエアコンの年間電力消費量は69,837kWhである。中間期(10~12月と3月~5月)のエアコンの消費はなし。

□改善提案

空調の設定温度を夏季は現状+1℃、冬季は現状-1℃に調整。

(政府推奨の設定温度は夏季28℃、冬季19℃)

★設定温度を1℃緩和すると、下図のように約10%の消費電力の削減に繋がる。



出典：省エネルギーセンタ資料

□効果試算

削減項目	年間削減量	試算式
電力量	6,983 kWh	69,837kWh/年×10%
二酸化炭素量	2,053kgCO ₂	6,983kWh/年×0.294tCO ₂ /千 kWh
電気料金	118,711 円	6,983kWh/年×17 円/kWh(電力単価)

□投資金額(回収年数)

投資なし

□留意点

設定温度と作業場の室内温度は異なるので、対策を行う際は室内温度を確認しながら適切な温度設定を行う必要がある。対策が有効な場合は、更に設定温度を下げることを薦める。